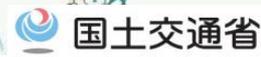


とっとり共創型交通プロジェクト（鳥取県鳥取市）

商業・医療×交通



事業実施主体

【共創プラットフォーム】とっとり共創型交通協議会
 【実施主体】とっとり共創型交通協議会
 【共創パートナー】鳥取ハイヤー共同組合、日ノ丸自動車（株）
 日本交通（株）、WILLER（株）、智頭石油（株）（交通）、
 （株）丸由百貨店（商業）、徳吉薬局(有)（医療）等

地域課題

- 公共交通利用者の減少による減便・廃止を受け、バス路線等の利便性低下。
- マイカーに依存せざるを得ない高齢者の交通事故の危険性。
- キャッシュレス化の遅れによる公共交通の乗り継ぎ等の不便。
- 子育て世代や若年層の近距離移動のニーズの高まりがあるが、従来の交通事業者単独でのサービスの提供は困難。

実証事業の内容

- AIオンデマンド乗合交通の実証運行
- 路線バス定額乗り放題電子チケットの試験導入
- 鉄道・路線バスの共通パス
 （補助申請対象外の関連事業）

今後の展開

- 実証事業のデータを収集・分析し、鳥取大学協力の下検証を行い結果を公表する。
- 「とっとり共創型交通協議会」で、実証事業の改善点等を確認、必要に応じて実証の継続や新たな形態での実証など、地域に合った『共創交通』のあり方について検討し、地域に合った共創交通の本格運行をめざす。
- 成果を住民と共有し、乗合交通を地域交通の一部として位置づけ、交通ネットワークの再構築を図る。

事業実施区域



事業体制

